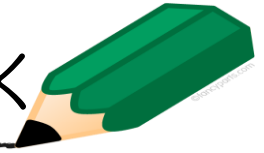


せき こ 関っ子 がくしゅうの8つのやくそく



ひき出しの中なか・右は教科書みぎ きょうかしょやノート。左はのりやクーピーなどいつもおいておくものひだり

①せいりせいとん

ロッカーやひき出しだの中なかは、いつも使いつかやすいようにきれいにしておこう。

②がくしゅうのもちもの

じゅぎょうにひつようなもの(がくしゅうのもちもの・しゅくだい)を
わすれないように用意よういしよう。わすれてきた時ときは、きちんと先生せんせいに言おう。

③チャイムせき

チャイムのあいずでがくしゅうがはじまるようにじゅんびをして、
せきにつき、しずかにまとう。

④あいさつ

じゅぎょうのはじまりとおわりのあいさつをしっかりしよう。

⑤姿勢しせい

ただただ正しいしせいでがくしゅうしよう。

⑥はなす

なまえなまえをよばれたら、「はい」とへんじをして、「～です。」「～ます。」まではっきりとはなそう。

はなす時ときは、声こえの大きおおきに気きをつけ、みんなにきこえる声こえではなそう。

⑦きく

きくときは、はなす人ひとに体からだをむけ、さいごまでしずかにはなしをきこう。

うなずくなど、はんのうしながらきこう。

⑧かく

えんぴつを正ただしくもって、ていねいな字じでかこう。下したじき・じょうぎを正ただしくつかおう。